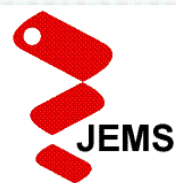


令和4年度 日本環境変異原ゲノム学会 公開シンポジウム



環境変異原ゲノム研究を革新する解析技術～基礎から最先端まで～

日時：2022年 6月 11日 (土) 13:00 - 17:00

会場：オンライン

【参加費】 無料

【要事前登録】 URLまたはQRコードからお申込みください

<https://jp.surveymonkey.com/r/HFHSKM9>

参加登録はこちら



プログラム

協賛：公益社団法人 日本薬学会

13:00～13:05 開会の辞 山田 雅巳 (日本環境変異原ゲノム学会会長/防衛大学校)

13:05～13:10 はじめに 世話人 佐々 彰

13:10～13:45 「データ駆動型創薬の加速を目指した薬物特性の予測—データ収集から予測まで—」
.....江崎 剛史 (滋賀大学)

13:45～14:20 「量子化学計算を駆使したAmes試験予測ソフトウェア xenobiotic の開発」
.....澤田 敏彦 (株式会社ゼノバイオテック)

14:20～14:55 「ヘルスケア企業における(Q)SAR/AIを活用した遺伝毒性評価」
.....小山 直己 (エーザイ株式会社)

14:55～15:10 休憩

15:10～15:45 「量子化学ダイナミクスを用いた損傷DNA水和水の構造解析」
.....鈴木 愛 (東北大学)

15:45～16:20 「機械学習が導くタンパク質の指向性進化」
.....齋藤 裕 (産業技術総合研究所)

16:20～16:55 「3Dゲノム・4Dヌクレオーム研究の現状と将来展望
～1細胞全ゲノム解析の行く末～」
.....平谷 伊智朗 (理化学研究所)

16:55 おわりに 世話人 小山 直己

世話人： 佐々 彰 (千葉大学)
小山 直己 (エーザイ株式会社)

詳しくはホームページをご覧ください

<https://www.j-ems.org/symposium/2022symposium.html>